

山口県感染症発生週報

(第33週:平成27年8月10日～8月16日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核: 2例(山口1、長門1)。

【3類感染症】

・腸管出血性大腸菌感染症: 1例(山口、O157、VT2)。

【4類感染症】

・重症熱性血小板減少症候群: 1例(山口)。

【5類感染症】

・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:
第26週 1例(下関)。 第33週 1例(山口)。



カルバペネム耐性エンテロバクター属菌
CDC/ James Archer

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・RSウイルス感染症: 下関で多い状態が続いている他、宇部、岩国、山口、周南でも報告されています。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 山口で警報レベルが続いています。[警報レベル: 山口(33週目)]*
- ・手足口病: 報告数は減少していますが、まだ多くの地域で警報レベルが続いています。
[警報レベル: 防府(8週目)、長門(4週目)、下関(9週目)、山口(8週目)、周南(10週目)、柳井(8週目)]*

(今週の定点数/通常の定点数: インフルエンザ68/69、小児科47/48、眼科9/9、基幹9/9)

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuyuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	31週	32週	33週	疾患名	31週	32週	33週
インフルエンザ	0	0	0	百日咳	3	1	0
RSウイルス感染症	33	49	54	ヘルパンギーナ	119	86	59
咽頭結膜熱	8	10	11	流行性耳下腺炎	13	9	16
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	130	133	90	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	198	207	153	流行性角結膜炎	4	3	8
水痘	19	11	9	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	352	240	139	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	18	15	9	マイコプラズマ肺炎	0	1	4
突発性発しん	38	40	27	無菌性髄膜炎	0	0	0
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	48	1	0	1	0	1	3	0	0	54
咽頭結膜熱	4	2	1	1	0	0	0	0	3	11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	2	1	18	4	47	5	3	1	90
感染性胃腸炎	22	3	0	49	17	22	35	5	0	153
水痘	4	1	0	2	0	1	1	0	0	9
手足口病	42	5	7	22	23	20	5	12	3	139
伝染性紅斑	3	1	0	1	0	0	4	0	0	9
突発性発しん	6	2	0	6	1	3	7	2	0	27
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	20	1	1	13	4	8	12	0	0	59
流行性耳下腺炎	4	3	1	1	1	2	0	1	3	16
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	0	2	0	0	1	0	4	0	8
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	1	2	0	1	0	0	0	4
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0